



熊本県公報

号外 第20号
令和3年(2021年)
3月31日(水)
(毎週 火・金発行)

目次

登 載 依 頼

○押印を求める手続の見直しのための関係規則の一部を改正する規則	(教育政策課)	1
○熊本県教育庁本庁処務規程の一部を改正する訓令	(〃)	47
○押印を求める手続の見直しのための関係訓令の一部を改正する訓令	(〃)	47
○熊本県立図書館処務規程の一部を改正する訓令	(〃)	58

登 載 依 頼

押印を求める手続の見直しのための関係規則の一部を改正する規則をここに公布する。
令和3年3月31日

熊本県教育長 古 閑 陽 一

熊本県教育委員会規則第1号

押印を求める手続の見直しのための関係規則の一部を改正する規則

(博物館の登録に関する規則の一部改正)

第1条 博物館の登録に関する規則(昭和27年熊本県教育委員会規則第7号)の一部を次のように改正する。

別記第1号様式中「印」を削り、「写」を「写し」に、「見積」を「見積り」に、「学芸員の種別ごと」を「及び種別ごとの学芸員」に改める。

別記第3号様式中「印」を削り、「届けます」を「届け出ます」に改める。

別記第4号様式中「印」を削る。

(教育職員免許状に関する規則の一部改正)

第2条 教育職員免許状に関する規則(昭和30年熊本県教育委員会規則第2号)の一部を次のように改正する。

別記第1号様式中「別記第1号様式」を「別記第1号様式(第11条関係)」に改め、「印」を削る。

別記第2号様式中「印」を削る。

別記第3号様式注以外の部分中「別記第3号様式」を「別記第3号様式(第13条関係)」に改め、「印」を削り、「より」を「から」に改め、同様式注1を削り、同様式注2を同様式注1とし、同様式注3を同様式注2とする。

別記第4号様式を次のように改める。

次のように改正する。

- 第10条第2項を削る。
 (学校教育法施行細則の一部改正)
- 第4条 学校教育法施行細則(昭和33年熊本県教育委員会規則第13号)の一部を次のように改正する。
 別記第4号様式中「印」を削る。
 別記第5号様式中「別記第5号様式」を「別記第5号様式(第10条関係)」に、「教育委員会印」を「教育委員会」に改める。
 別記第5号様式の2中「別記第5号様式の2」を「別記第5号様式の2(第10条関係)」に改め、「印」を削る。
 別記第6号様式中「別記第6号様式」を「別記第6号様式(第11条関係)」に改め、「印」を削り、「治ゆした」を「治癒した」に改める。
 (社会教育主事資格認定規則の一部改正)
- 第5条 社会教育主事資格認定規則(昭和37年熊本県教育委員会規則第13号)の一部を次のように改正する。
 別記第1号様式中「印」を削る。
 (熊本県立高等学校学則の一部改正)
- 第6条 熊本県立高等学校学則(昭和40年熊本県教育委員会規則第16号)の一部を次のように改正する。
 第2号様式中「㊟」及び「、「志願者」欄の氏名に押印し」を削る。
 第3号様式中「㊟」を削る。
 (熊本県立特別支援学校学則の一部改正)
- 第7条 熊本県立特別支援学校学則(昭和41年熊本県教育委員会規則第9号)の一部を次のように改正する。
 第7号様式中「㊟」及び「、「志願者」欄の氏名に押印し」を削る。
 第8号様式中「㊟」を削る。
 (熊本県視聴覚教育器材の取扱いに関する規則の一部改正)
- 第8条 熊本県視聴覚教育器材の取扱いに関する規則(昭和41年熊本県教育委員会規則第18号)の一部を次のように改正する。
 別記第1号様式中「別記第1号様式」を「別記第1号様式(第2条関係)」に改め、「印」を削る。
 別記第2号様式中「別記第2号様式」を「別記第2号様式(第2条関係)」に改め、「印」を削る。
 別記第3号様式中「別記第3号様式」を「別記第3号様式(第3条関係)」に改め、「印」を削る。
 別記第4号様式中「別記第4号様式」を「別記第4号様式(第4条関係)」に改め、「印」を削る。
 (藤崎台県営野球場使用規則の一部改正)
- 第9条 藤崎台県営野球場使用規則(昭和45年熊本県教育委員会規則第9号)の一部を次のように改正する。
 別記第4号様式及び別記第5号様式中「印」を削る。
 (熊本県立学校体育施設の使用に関する規則の一部改正)
- 第10条 熊本県立学校体育施設の使用に関する規則(昭和45年熊本県教育委員会規則第10号)の一部を次のように改正する。
 別記第1号様式(備考)以外の部分中「(第1号様式)」を「別記第1号様式(第2条関係)」に改め、「印」を削り、同様式(備考)を次のように改める。
 (備考)
 ※欄は申請者では記入しないでください。
 別記第2号様式中「(第2号様式)」を「別記第2号様式(第2条関係)」に改める。
 別記第3号様式中「(第3号様式)」を「別記第3号様式(第6条関係)」に改め、「印」を削る。
 (熊本県公立学校善行児童生徒表彰規則の一部改正)
- 第11条 熊本県公立学校善行児童生徒表彰規則(昭和45年熊本県教育委員会規則第12号)の一部を次のように改正する。
 別記様式中「㊟」を削る。
 (熊本武道館条例施行規則の一部改正)
- 第12条 熊本武道館条例施行規則(昭和46年熊本県教育委員会規則第25号)の一部を次のように改正する。
 別記第4号様式中「武道館使用許可書」を「熊本武道館使用許可書」に改める。
 別記第5号様式中「印」を削り、「武道館使用許可書」を「熊本武道館使用許可書」に改める。
 別記第6号様式中「印」を削る。
 (熊本県育英資金貸与規則の一部改正)
- 第13条 熊本県育英資金貸与規則(昭和47年熊本県教育委員会規則第7号)の一部を次のように改正する。
 別記第1号様式及び別記第2号様式中「印」を削る。
 別記第3号様式中「または」を「又は」に改め、「印」を削る。
 別記第5号様式を次のように改める。

別記第5号様式(第6条関係)

保 証 書

住 所
育英奨学生申請者
氏 名

上記の者が、この度熊本県育英資金貸与基金条例による熊本県育英資金の貸与を申請します。

つきましては、育英奨学生として勉学に精励し、社会において有為な人材として成長できるよう指導します。

また、貸与金の返還については保証人としての義務を履行します。

年 月 日

熊本県教育委員会 様

連 帯 保 証 人 (生計の主たる維持者)		〒 — TEL — —
	フリガナ	
	住 所	
	フリガナ	
	氏 名	

別記第6号様式及び別記第7号様式中「印」を削る。
別記第8号様式から別記第22号様式までを次のように改める。

別記第8号様式 (第8条関係)

奨学生 番号																				
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

誓 約 書

私は、育英資金の貸与を受けることとなりましたので、熊本県育英資金貸与基金条例その他の規程を守り、指示の事項に従います。

なお、貸与を受けた育英資金の返還をするときは、その返還について同条例等の規程に従って履行することを、ここに誓約いたします。

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育 英 奨 学 生	学 校 名		
	フリガナ 住 所	〒	TEL
	フリガナ 氏 名		
連 帯 保 証 人 (生計の主たる 維持者)	学 校 名		
	フリガナ 住 所	〒	TEL
	フリガナ 氏 名		印

注 連帯保証人は、登録した印鑑により押印し、印鑑登録証明書を添付してください。

別記第9号様式 (第8条関係)

進 学 届											
申 請 者	フリガナ						住所 〒 —				
	氏 名										
	生年月日	年 月 日生		電話 — —							
	進学先の 学校名等	※ 国公立・私立 大学・短期大学・高等学校・専修学校・高等専門学校									
	入学 年度		課 程	〔高校〕全日・定時・通信 〔専修〕高等・専門			学 科				
	修業 年数	年	貸与 期間	年 月から	通学 区分	自 宅	貸与	円			
				年 月まで		自宅外	月額				
予約採用で決定された育英資金名				大学貸与・修学貸与							
他の奨学 金の申込 状況	・現在申請している又は申請予定の奨学金名 () ・他の奨学金は申請していない、又は申請の予定はない。										
生 計 の 主 た る 者	フリガナ						住所 〒 —				
	氏 名										
	本人との続柄						電 話 — — 携 帯 電 話 — —				
上記のとおり相違ないことを証明します。 <div style="text-align: right;">年 月 日</div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> 学 校 名 学 (校) 長 氏 名 職 印 </div>											
上記のとおり相違ありませんので、育英奨学生として決定されるよう申請します。 <div style="text-align: right;">年 月 日</div> 熊本県教育委員会 様 <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> 本 人 氏 名 生計の主たる 維 持 者 氏 名 </div>											

別記第10号様式 (第9条関係)

奨学生 番号																				
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

緊 急 貸 与 継 続 願

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	学 校 名	(第 学年)
	住 所	〒 — TEL () —
	氏 名	
連帯保証人	住 所	〒 — TEL () —
	氏 名	

_____年度熊本県育英資金緊急貸与を受けましたが、下記の事情のとおり
来年度においてもなお緊急貸与の貸与を必要とするので、継続貸与をお願いします。

記

緊急貸与事由 発 生 年 月	年 月
事 情	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 名

学 (校) 長名

職印

別記第11号様式(第10条関係)

奨学生 番号																				
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

育 英 資 金 返 還 方 法 変 更 願
年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	住所	〒	—	TEL ()	—
	氏名				
連帯保証人	住所	〒	—	TEL ()	—
	氏名				

下記のとおり育英資金返還方法の変更をお願いします。
記

借用総額	円
返還済額	円
残 額	円
旧返還方法	A. 口座振替による納付 B. 納付書による納付
	1. 月賦 2. 半年賦 3. 月賦・半年賦併用 4. 年賦 5. 一括 7. その他 ()
新返還方法	A. 口座振替による納付 B. 納付書による納付
	1. 月賦 2. 半年賦 3. 月賦・半年賦併用 4. 年賦 5. 一括 7. その他 ()
変更の時期	年 月分から

別記第12号様式 (第13条関係)

奨学生 番号																				
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

退 学 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	住所	〒	—	TEL	—	—
	氏名					
連帯保証人	住所	〒	—	TEL	—	—
	氏名					

下記のとおり退学しましたので、育英資金借用証書及び育英資金返還明細書を添えて届け出ます。

記

学 校 名	(第 学年)
退 学 日	年 月 日
退 学 事 由	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 名

学 (校) 長名

職印

別記第13号様式 (第13条関係)

奨学生 番号																		
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

休 学 届
年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	住所	〒	—	TEL	—	—
	氏名					
連帯保証人	住所	〒	—	TEL	—	—
	氏名					

下記のとおり休学しますので届け出ます。
記

休 学 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
育英資金受領額	円 年 月から 年 月まで (月間)
休 学 理 由	

上記のとおり、休学を許可しました。

年 月 日

学 校 名

学 (校) 長名

職印

別記第14号様式(第13条関係)

奨学生 番 号																				
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

転 学 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	住 所	〒	—	TEL	—	—
	氏 名					
連帯保証人	住 所	〒	—	TEL	—	—
	氏 名					

下記のとおり転学しましたので、(育英資金借用証書及び育英資金返還明細書を添えて)届け出ます。

記

転学する前の学校名		
転学先の学校名等	転学日	年 月 日
	学校名	国公立・私立
	所在地	
転学後の卒業予定日	年 月 日卒業予定	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 名

学(校)長名

職印

注 転学後も継続して育英資金を受ける者は、借用証書及び返還明細書を添付する必要はありません。

別記第15号様式 (第13条関係)

奨学生 番号																			
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

氏名・住所変更届
年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	学校名													
	住 所	〒	—	TEL	—	—								
	氏 名													
連帯保証人	住 所	〒	—	TEL	—	—								
	氏 名													

下記のとおり改姓・転居しましたので届け出ます。
記

改 姓	変更前													
	変更後													
住 所 変 更	変更前	〒	—	電話	—	—								
	変更後	〒	—	電話	—	—								

別記第16号様式 (第13条関係)

奨学生 番 号																		
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

連 帯 保 証 人 の 変 更 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	学 校 名		
	住 所	〒 — TEL — —	
	氏 名		
新 保 証 人	フリガナ 住 所	〒 — TEL — —	
	フリガナ 氏 名		印
旧 保 証 人	住 所	〒 — TEL — —	
	氏 名		

1 保証人の変更 年 月 日から

新 保 証 人	氏 名	
	生 年 月 日	年 月 日生 (満 才)
	住 所	
	本人との続柄	
	勤務 (連絡) 先	
旧 保 証 人 氏 名		

2 保証人の改姓・住所の変更 年 月 日から

新氏名 (新住所)	
旧氏名 (旧住所)	

注 連帯保証人を変更しようとするときは、新保証人の印鑑登録証明書を添付してください。

別記第17号様式(第13条関係)

奨学生 番 号																			
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

通 学 区 分 変 更 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	学 校 名														
	住 所	〒	—	TEL	—	—									
	氏 名														
連帯保証人	住 所	〒	—	TEL	—	—									
	氏 名														

下記のとおり通学区分が変わりましたので届け出ます。

記

区 分 変 更	変 更 前	自宅 ・ 自宅外
	変 更 後	自宅 ・ 自宅外
	変 更 日	年 月 日

別記第18号様式 (第13条関係)

奨学生 番号																				
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

育英資金申請取消届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	学校名														
	住 所	〒	—	TEL	—	—									
	氏 名														
連帯保証人	住 所	〒	—	TEL	—	—									
	氏 名														

下記のとおり育英奨学生の申請を取り消しますので届け出ます。

記

申請取消期日	年 月 日
事 由	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 名

学 (校) 長名

職印

別記第19号様式 (第14条関係)

奨学生 番号																				
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

育 英 資 金 貸 与 金 額 変 更 申 請 書
年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	住所	〒 — TEL () —
	氏名	
連帯保証人	住所	〒 — TEL () —
	氏名	

下記のとおり育英資金貸与金額の変更を申請します。
記

現在の貸与金額	月額	円
変更を希望する貸与金額	月額	円

別記第20号様式（第15条関係）

奨学生 番 号																			
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

育 英 資 金 辞 退 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	学校名											
	住 所	〒	—	TEL ()	—						
	氏 名											
連帯保証人	住 所	〒	—	TEL ()	—						
	氏 名											

下記のとおり育英資金の貸与を辞退しますから届け出ます。
記

辞 退 期 日	年 月 日
育英資金受領額	円 年 月から 年 月まで (月間)
添 付 書 類	① 育英資金借用証書（別記第22号様式） ② 育英資金返還明細書（別記第23号様式）
辞 退 理 由	

別記第21号様式(第17条関係)

奨学生 番号																				
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

育 英 資 金 復 活 願

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	学校名											
	住 所	〒	—	TEL	—	—						
	氏 名											
連帯保証人	住 所	〒	—	TEL	—	—						
	氏 名											

下記のとおり育英資金の復活をお願いします。

記

停 止 期 間	年 月から 年 月まで (月間)
復 活 希 望 期 日	年 月
卒 業 予 定 期 日	年 月
復 活 理 由	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 名

学 (校) 長名

職印

別記第24号様式 (第19条関係)

奨学生 番号																			
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

死 亡 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

届出人 (連帯保証人) 又は 親 族	住 所	〒 — TEL — —
	氏 名	

下記のとおり育英奨学生が死亡しましたので、戸籍抄本（又は死亡診断書）を添えて届け出ます。

記

借 用 者	氏 名	
	(出身) 学校名	
死亡年月日	年 月 日	

※ 親族が届出をされる場合は、本人との関係を示す書類を提出してください。

別記第25号様式 (第20条関係)

奨学生 番号										
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

育英資金返還猶予申請書

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	住 所	〒	—	TEL	—	—
	氏 名					
連帯保証人	住 所	〒	—	TEL	—	—
	氏 名					

下記の事由により、育英資金の返還の猶予を受けたいので、別紙証明書類を添えて申請します。

記

借 用 期 間	年 月から 年 月まで (月間)
借 用 金 額	円
希望の返還猶予期間	年 月 年 月まで
返 還 猶 予 の 理 由 (箇条書き)	

注 大学 (又はこれに相当する学校) への進学、災害、疾病その他真にやむを得ない場合、その事由を証する書類を添えて提出してください。

別記第26号様式 (第22条関係)

奨学生番号																				
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

育英資金返還免除申請書

年 月 日

熊本県教育委員会 様

育英奨学生	住 所	〒 — TEL — —
	氏 名	
連帯保証人	住 所	〒 — TEL — —
	氏 名	

下記のとおり、育英資金の返還の免除を受けたいので、関係書類を添えて申請します。
記

育英奨学生	氏 名	
	(出身) 学校名	
借 用 期 間	年 月から 年 月まで (月間)	
借 用 金 額		円
返 還 済 額		円
返 還 未 済 額		円
返 還 免 除 申 請 額		円
免 除 申 請 の 事 由		

添付書類

- 育英奨学生の死亡による申請の場合は、当該育英奨学生の死亡を証する戸籍抄本
- 育英奨学生が障害により労働能力を喪失したことによる申請の場合は、障害の程度及び当該障害により労働能力を喪失した事実を証する医師の診断書並びに返還不能の事情を証する書類
- 特定債務等の調整の促進のための特定調停に関する法律第16条又は第17条第6項の規定により当事者間の合意が成立したものとみなされたことによる申請の場合は、当該合意が成立したものとみなされたことを証する書類

(熊本県高等学校定時制及び通信制課程修学奨励資金貸与条例施行規則の一部改正)
第14条 熊本県高等学校定時制及び通信制課程修学奨励資金貸与条例施行規則(昭和51年熊本県教育委員会規則第15号)の一部を次のように改正する。
別記第1号様式中「印」を削る。
別記第2号様式及び別記第3号様式を次のように改める。

別記第2号様式(第5条関係)

誓 約 書

私は、修学奨励資金の貸与を受けることになりましたので、熊本県高等学校定時制及び通信制課程修学奨励資金貸与条例その他の規定を守り、指示の事項に従います。

なお、貸与を受けた修学奨励資金を返還しなければならない事由が生じたときは、その返還について同条例等の規定に従って履行することを、ここに誓約します。

年 月 日

熊本県教育委員会 様

本 人 住所

氏名

連帯保証人 住所

氏名

印

注 連帯保証人は、登録した印鑑により押印し、その印鑑登録証明書を添付してください。

別記第3号様式 (第8条関係)

転、退、休学 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

学校、課程名

本 人 住所

氏名

連帯保証人 住所

氏名

記

下記のとおり転、退、休学しましたので届け出ます。

- 1 転、退、休学期日 年 月 日
- 2 修学奨励資金受領額 円
年 月から
年 月まで (月間)

3 事由 (転学の場合は、転学先を記入してください。)

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学校長 氏名 印

別記第4号様式中「印」を削り、「届けます」を「届け出ます」に改める。
別記第5号様式中「印」を削り、「届けます」を「届け出ます」に改める。
別記第6号様式及び別記第7号様式を次のように改める。

別記第6号様式(第8条関係)

復 学 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

学校、課程名

本 人 住所

氏名

連帯保証人 住所

氏名

下記のとおり復学しましたので届け出ます。

記

1 復学年月日 年 月 日

2 休学期間 年 月 日から
年 月 日まで

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学校長 氏名 印

別記第7号様式(第8条関係)

連 帯 保 証 人 の 変 更 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

学校、課程名

本 人 住所

氏名

連帯保証人 住所

氏名

(新) 連帯保証人 住所

氏名

印

下記のとおり、変更しますので届け出ます。

記

1 新連帯保証人 氏名

生年月日

住 所

本人との関係

2 旧連帯保証人の氏名

3 事由

注 連帯保証人は、登録した印鑑により押印し、その印鑑登録証明書を添付してください。

別記第8号様式中「印」を削り、「届けます」を「届け出ます」に改める。
別記第9号様式を次のように改める。

別記第9号様式(第10条関係)

収 印
入 紙

借 用 証 書

一金 円也

ただし、熊本県高等学校定時制及び通信制課程修学奨励資金貸与条例に基づく修学奨励資金として借用しました。

借 用 金 月 額	借 用 期 間	借 用 金 総 額
円	年 月から 年 月まで (月間)	円

年 月 日

熊本県教育委員会 様

(出身) 学校名

本 人 住所

氏名

連帯保証人 住所

氏名

印

注 連帯保証人は、登録した印鑑により押印し、その印鑑登録証明書を添付してください。

別記第10号様式から別記第12号様式までの規定中「印」を削る。
 (熊本県民総合運動公園及び熊本県営八代運動公園使用規則の一部改正)
 第15条 熊本県民総合運動公園及び熊本県営八代運動公園使用規則(昭和53年熊本県教育委員会規則第11号)の一部を次のように改正する。
 別記様式第2号から別記様式第4号までの規定中「印」を削る。
 別記様式第5号中「印」を削り、「上記に必要な図面」を「上記3、4及び7の内容が確認できるもの」に改める。

- 別記様式第6号、別記様式第10号及び別記様式第11号中「印」を削る。
 (熊本県文化財保護条例施行規則の一部改正)
- 第16条 熊本県文化財保護条例施行規則(昭和55年熊本県教育委員会規則第9号)の一部を次のように改正する。
 別記第1号様式中「別記第1号様式」を「別記第1号様式(第2条、第15条、第19条関係)」に改め、「印」を削る。
 別記第3号様式中「別記第3号様式」を「別記第3号様式(第3条、第10条関係)」に改め、「印」を削る。
 別記第4号様式中「別記第4号様式」を「別記第4号様式(第4条、第15条、第19条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改める。
 別記第5号様式中「別記第5号様式」を「別記第5号様式(第5条、第11条、第15条、第19条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改める。
 別記第6号様式中「別記第6号様式」を「別記第6号様式(第6条、第15条、第19条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改める。
 別記第8号様式中「別記第8号様式」を「別記第8号様式(第8条、第19条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改める。
 別記第9号様式中「別記第9号様式」を「別記第9号様式(第8条、第9条、第14条、第18条関係)」に改め、「印」を削る。
 別記第10号様式中「別記第10号様式」を「別記第10号様式(第9条、第14条、第18条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改める。
 別記第12号様式中「別記第12号様式」を「別記第12号様式(第11条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改める。
 別記第13号様式中「別記第13号様式」を「別記第13号様式(第11条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改める。
 別記第14号様式中「別記第14号様式」を「別記第14号様式(第11条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改める。
 別記第15号様式中「別記第15号様式」を「別記第15号様式(第11条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改める。
 別記第16号様式中「別記第16号様式」を「別記第16号様式(第17条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改める。
 (熊本県立総合体育館使用規則の一部改正)
- 第17条 熊本県立総合体育館使用規則(昭和57年熊本県教育委員会規則第6号)の一部を次のように改正する。
 別記第7号様式中「印」を削る。
 (技能教育施設等の指定等に関する細則の一部改正)
- 第18条 技能教育施設の指定等に関する細則(平成2年熊本県教育委員会規則第12号)の一部を次のように改正する。
 別記様式第1号(表)、別記様式第2号、別記様式第3号(表)、別記様式第4号及び別記様式第5号中「印」を削る。
 (熊本県総合射撃場使用規則の一部改正)
- 第19条 熊本県総合射撃場使用規則(平成10年熊本県教育委員会規則第4号)の一部を次のように改正する。
 別記第5号様式中「印」を削る。
 (熊本県教育委員会が所管する公の施設の指定管理者の指定の手続に関する規則の一部改正)
- 第20条 熊本県教育委員会が所管する公の施設の指定管理者の指定の手続に関する規則(平成16年熊本県教育委員会規則第6号)の一部を次のように改正する。
 別記様式中「印」を削り、「イ」を「(1)」に、「ロ」を「(2)」に改める。
 (熊本県立中学校学則の一部改正)
- 第21条 熊本県立中学校学則(平成20年熊本県教育委員会規則第14号)の一部を次のように改正する。
 第2号様式中「㊟」を削る。
 第3号様式中「㊟」を削り、「記入し押印する」を「記入する」に改める。
 (熊本県立美術館条例施行規則の一部改正)
- 第22条 熊本県立美術館条例施行規則(平成22年熊本県教育委員会規則第6号)の一部を次のように改正する。
 別記第1号様式中「別記第1号様式」を「別記第1号様式(第10条関係)」に改め、「印」を削り、同様式(備考)を削る。
 別記第3号様式中「別記第3号様式」を「別記第3号様式(第11条関係)」に改め、「印」を削り、同様式(備考)を削る。
 別記第5号様式中「別記第5号様式」を「別記第5号様式(第12条関係)」に改め、「印」を削り、「許可書」を「美術館施設利用許可書」に改め、同様式(備考)を削る。
 別記第6号様式中「別記第6号様式」を「別記第6号様式(第13条関係)」に改め、「印」を削る。
 別記第7号様式中「別記第7号様式」を「別記第7号様式(第18条関係)」に改め、「印」を削り、「お届けします」を「届け出ます」に改め、同様式(備考)を削る。
 (熊本県立高等学校再編整備に伴う通学支援奨学金貸与規則の一部改正)

第23条 熊本県立高等学校再編整備に伴う通学支援奨学金貸与規則（平成22年熊本県教育委員会規則第9号）の一部を次のように改正する。

別記第1号様式中「印」を削る。

別記第2号様式中「または」を「又は」に改め、「印」を削る。

別記第4号様式を次のように改める。

別記第4号様式（第3条関係）

保 証 書

住所
通学支援奨学生申請者
氏名

上記の者が、この度熊本県立高等学校再編整備に伴う通学支援奨学金貸与条例による熊本県通学支援奨学金の貸与を申請します。

つきましては、通学支援奨学生として勉学に精励し、社会において有為な人材として成長できるよう指導します。

また、貸与金の返還については連帯保証人としての義務を履行します。

年 月 日

熊本県教育委員会 様

連帯保証人 (生計の主たる 維持者)	フリガナ 住 所	〒 ー ー ー ー ー ー ー ー 電 話 ー ー ー ー ー ー ー ー 本人との続柄 ()
	フリガナ 氏 名	

別記第5号様式中「印」を削る。
 別記第6号様式から別記第15号様式までを次のように改める。

別記第6号様式(第5条関係)

通学支援奨学生 番 号																				
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

誓 約 書

私は、通学支援奨学金の貸与を受けることとなりましたので、熊本県立高等学校再編整備に伴う通学支援奨学金貸与条例その他の規程を守り、指示の事項に従います。

なお、貸与を受けた通学支援奨学金の返還をするときは、その返還について同条例等の規定に従って履行することを、ここに誓約いたします。

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通学支援奨学生	学 校 名		
	フリガナ 住 所	〒 — 電話 — —	
	フリガナ 氏 名		
連 帯 保 証 人 (生計の主たる 維持者)	フリガナ 住 所	〒 — 電話 — —	
	フリガナ 氏 名		印

注 連帯保証人は、登録した印鑑により押印し、その印鑑登録証明書を添付してください。

別記第7号様式 (第5条関係)

進 学 届						
申 請 者	フリガナ					住所 〒 —
	氏 名					
	生年月日	年 月 日生			電話 — —	
	進学先の 学校名等	高等学校				
		入 学 年 度		課 程	全 日 制 ・ 定 時 制	学 科
	修 業 年 数	年	貸 与 期 間	年 月 から 年 月 まで	貸 与 月 額	円
他の奨学 金の申込 状 況	・現在申請している又は申請予定の奨学金名 () ・他の奨学金は申請していない、又は申請の予定はない。					
生 計 の 主 た る 者	フリガナ				住所 〒 —	
	氏 名					
	本人との続柄				電 話 — —	携 帯 電 話 — —
上記のとおり相違ないことを証明します。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 学校名 年 月 日 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 校長名 職印 </div>						
上記のとおり相違ありませんので、通学支援奨学生として決定されるよう申請します。 <div style="text-align: right;">年 月 日</div> 熊本県教育委員会 様 <div style="text-align: center;"> 本 人 氏 名 生計の主たる 維持者 氏 名 </div>						

別記第8号様式 (第8条関係)

通学支援奨学生 番 号																				
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

緊 急 貸 与 継 続 願

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通 学 支 援 奨 学 生	学 校 名	(第 学年)										
	住 所	〒	—	電 話	—	—						
	氏 名											
連 帯 保 証 人	住 所	〒	—	電 話	—	—						
	氏 名											

年度熊本県通学支援奨学金緊急貸与を受けましたが、下記の事情のとおり
来年度においてもなお緊急貸与の貸与を必要とするので、継続貸与をお願いします。
記

緊急貸与事由 発 生 年 月	年 月
事 情	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 名

校 長 名

職 印

別記第9号様式 (第9条関係)

通学支援奨学生 番号													
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

通 学 支 援 奨 学 金 返 還 方 法 変 更 願

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通 学 支 援 奨 学 生	住所	〒 — 電話 — —
	氏名	
連 帯 保 証 人	住所	〒 — 電話 — —
	氏名	

下記のとおり通学支援奨学金返還方法の変更をお願いします。

記

借用総額	円
返還済額	円
残 額	円
旧返還方法	A 口座振替による納付 B 納付書による納付
	1 月賦 2 半年賦 3 月賦・半年賦併用 4 年賦 5 一括 6 その他 ()
新返還方法	A 口座振替による納付 B 納付書による納付
	1 月賦 2 半年賦 3 月賦・半年賦併用 4 年賦 5 一括 6 その他 ()
変更の時期	年 月分から

別記第10号様式(第12条関係)

通学支援奨学生 番 号																			
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

退 学 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通学支援 奨学生	住所	〒	—	電話	—	—
	氏名					
連帯保証人	住所	〒	—	電話	—	—
	氏名					

下記のとおり退学しましたので、通学支援奨学金借用証書及び通学支援奨学金返還明細書を添えて届け出ます。

記

学 校 名	(第 学年)
退 学 日	年 月 日
退 学 事 由	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 名

校 長 名

職 印

別記第11号様式(第12条関係)

通学支援奨学生 番号																				
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

休 学 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通学支援奨学生	住所	〒 — 電話 — —
	氏名	
連帯保証人	住所	〒 — 電話 — —
	氏名	

下記のとおり休学しますので届け出ます。
記

休 学 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
通学支援奨学金 受 領 額	_____ 円 年 月から 年 月まで (月間)
休 学 理 由	

上記のとおり、休学を許可しました。

年 月 日

学 校 名

校 長 名

職印

別記第12号様式(第12条関係)

通学支援奨学生 番号																				
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

転 学 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通学支援 奨学生	住所	〒	—	電話	—	—
	氏名					
連帯保証人	住所	〒	—	電話	—	—
	氏名					

下記のとおり転学しましたので、(通学支援奨学金借用証書及び通学支援奨学金返還明細書を添えて)届け出ます。

記

転学する前の学校名					
転学先の学校名等	転学日	年 月 日			
	学校名	国公立・私立			
	所在地				
転学後の卒業予定日	年 月 日卒業予定				

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 名

校 長 名

職印

注 転学後も継続して通学支援奨学金を受ける者は、借用証書及び返還明細書を添付する必要はありません。

別記第13号様式 (第12条関係)

通学支援奨学生 番号																		
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

氏名・住所変更届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通学支援 奨学生	学校名											
	住所	〒	—	電話	—	—						
	氏名											
連帯保証人	住所	〒	—	電話	—	—						
	氏名											

下記のとおり、改姓・転居しましたので届け出ます。
記

改 姓	変更前											
	変更後											
住 所 変 更	変更前	〒	—	電話	—	—						
	変更後	〒	—	電話	—	—						

別記第14号様式 (第12条関係)

通学支援奨学生 番 号																				
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

連 帯 保 証 人 の 変 更 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通学支援 奨学生	学 校 名														
	住 所	〒	—	電 話	—	—									
	氏 名														
変更後の 連帯保証人	フリガナ 住 所	〒	—	電 話	—	—									
	フリガナ 氏 名										印				
変更前の 連帯保証人	住 所	〒	—	電 話	—	—									
	氏 名														

1 連帯保証人の変更 年 月 日から

変更後の 連帯保証 人	氏 名											
	生 年 月 日	年 月 日生 (満 才)										
	住 所											
	本人との続柄											
変更前の 連帯保証人氏名												

2 連帯保証人の改姓・住所の変更 年 月 日から

変更後の氏名 (新住所)											
変更前の氏名 (旧住所)											

注 連帯保証人を変更しようとするときは、変更後の連帯保証人の印鑑登録証明書を添付してください。

別記第15号様式(第12条関係)

通学支援奨学生 番 号																			
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

通学支援奨学金申請取消届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通学支援 奨学生	学校名											
	住 所	〒	—	電 話	—	—						
		氏 名										
連帯保証人	住 所	〒	—	電 話	—	—						
			氏 名									

下記のとおり通学支援奨学生の申請を取り消しますので届け出ます。
記

申請取消期日	年 月 日
事 由	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 名

校 長 名 職印

別記第16号様式中「印」を削る。
別記第17号様式から別記第19号様式までを次のように改める。

別記第17号様式(第14条関係)

通学支援奨学生 番号																				
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

通 学 支 援 奨 学 金 辞 退 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通学支援奨学生	学校名		
	住所	〒 —	電話 — —
	氏名		
連帯保証人	住所	〒 —	電話 — —
	氏名		

下記のとおり、通学支援奨学金の貸与を辞退しますから届け出ます。
記

辞 退 期 日	年 月 日
通学支援奨学金 受 領 額	円 年 月から 年 月まで (月間)
添 付 書 類	① 通学支援奨学金借用証書(別記第19号様式) ② 通学支援奨学金返還明細書(別記第20号様式)
辞 退 理 由	

別記第18号様式（第16条関係）

通学支援奨学生 番 号																			
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

通 学 支 援 奨 学 金 復 活 願
年 月 日

熊本県教育委員会 様

通 学 支 援 奨 学 生	学 校 名																			
	住 所	〒	—	電 話	—	—														
	氏 名																			
連 帯 保 証 人	住 所	〒	—	電 話	—	—														
	氏 名																			

下記のとおり、通学支援奨学金の復活をお願いします。

記

停 止 期 間	年 月から 年 月まで（ 月間）
復 活 希 望 期 日	年 月
卒 業 予 定 期 日	年 月
復 活 理 由	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

学 校 名

校 長 名

職 印

別記第19号様式(第17条関係)

通学支援奨学生
番 号

通 学 支 援 奨 学 金 借 用 証 書

収 入
印
印 紙

借用金額

千	百	十	万	千	百	十	円

熊本県立高等学校再編整備に伴う通学支援奨学金貸与条例による通学支援奨学生として上記金額を借用いたしました。ついては条例その他の規程を守り、私ども連帯で通学支援奨学金返還明細書のとおり滞りなく返還することを誓約します。

万一、通学支援奨学金の返還を怠った場合には、延滞金を課せられ、通学支援奨学金返還明細書に記載した返還期限の到来前において貴教育委員会の指定した日まで返還未済額の全部を一括返還することを請求され、又は未済額及び延滞金について強制執行の手続を取られても異議ありません。

借 用 金 内 訳

借 用 期 間	借用金月額 (円)	金 額 (円)
—		
—		
—		
—		
—		
借 用 金 総 額		

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通学支援奨学生 住 所

氏 名

連帯保証人 住 所

氏 名

印

注 連帯保証人は、登録した印鑑により押印し、その印鑑登録証明書を添付すること。

別記第20号様式中「印」を削る。
別記第21号様式から別記第23号様式までを次のように改める。

別記第21号様式(第18条関係)

通学支援奨学生 番 号																			
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

死 亡 届

年 月 日

熊本県教育委員会 様

届出人 (連帯保証人) 又は 親 族	住 所	〒 — 電話 — —
	氏 名	

下記のとおり通学支援奨学生が死亡しましたので、戸籍抄本(又は死亡診断書)を添えて届け出ます。

記

通 学 支 援 奨 学 生	氏 名	
	(出身) 学校名	
死亡年月日	年 月 日	

※ 親族が届出をされる場合は、本人との続柄を示す書類を提出してください。

別記第22号様式(第19条関係)

通学支援奨学生 番 号																				
----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

通学支援奨学金返還猶予申請書

年 月 日

熊本県教育委員会 様

通学支援 奨学生	住 所	〒 — 電話 — —
	氏 名	
連帯保証人	住 所	〒 — 電話 — —
	氏 名	

下記の事由により、通学支援奨学金の返還の猶予を受けたいので、別紙証明書類を添えて申請します。

記

借 用 期 間	年 月から 年 月まで (月間)
借 用 金 額	円
希望の返還猶予期間	年 月から 年 月まで
返 還 猶 予 の 理 由 (箇 条 書 き)	

注 大学(又はこれに相当する学校)への進学、災害、傷病その他真にやむを得ない場合、その事由を証する書類を添えて提出してください。

別記第23号様式 (第21条関係)

通学支援奨学生番号																				
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

通学支援奨学金返還免除申請書		
		年 月 日
熊本県教育委員会 様		
通学支援奨学生	住 所	〒 — 電話 — —
	氏 名	
連 帯 保 証 人	住 所	〒 — 電話 — —
	氏 名	

下記のとおり、通学支援奨学金の返還の免除を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記		
通学支援奨学生	氏 名	
	(出身) 学校名	
借 用 期 間	年 月から 年 月まで (月間)	
借 用 金 額		円
返 還 済 額		円
返 還 未 済 額		円
返 還 免 除 申 請 額		円
免 除 申 請 の 事 由		

- 添付書類
- 1 通学支援奨学生の死亡による申請の場合は、当該奨学生の死亡を証する戸籍抄本
 - 2 通学支援奨学生が障害により労働能力を喪失したことによる申請の場合は、障害の程度及び当該障害により労働能力を喪失した事実を証する医師の診断書並びに返還不能の事情を証する書類
 - 3 特定債務等の調整の促進のための特定調停に関する法律第16条又は第17条第6項の規定により当事者間の合意が成立したものとみなされたことによる申請の場合は、当該合意が成立したものとみなされたことを証する書類

附 則
(施行期日)

別記第1号様式から別記第4号様式までの規定中「印」を削る。
 別記第5号様式中「印」を「年月日」に改める。
 (熊本県教育委員会公印規程の一部改正)
 第2条 熊本県教育委員会公印規程(昭和35年熊本県教育委員会訓令第82号)の一部を次のように改正する。
 第8条第4項中「の規定により」を「に規定する場合において、」に改める。
 別記第1号様式を次のように改める。

別記第1号様式(第6条関係)

公 印 届		
印 影	公 印 の 名 称	
	使用開始年月日	年 月 日
	廃止年月日	年 月 日
	新調、改刻、廃止の理由	

上記のとおり公印を 新 調
改 刻
廃 止 しました。

年 月 日

管 守 者

職 名

氏 名

教育政策課長 様

(備考) この様式中不要の文字は、使途に従い抹消してください。

別記第4号様式を次のように改める。

別記第4号様式 (第9条関係)

公 印 刷 り 込 み 承 認 願

第 年 月 日

教育長 様

承認申請者 職 氏 名

公印の印影を下記のとおり刷り込みたいので承認願います。

記

公印の 種 類	公印の 管守課	対象用紙 の 名 称	年間所要 枚 数	刷り込み 枚 数	用 紙 保 管 者

印影刷り込みを必要とする理由

(熊本県教育庁職員等被服類貸与規程の一部改正)
 第3条 熊本県教育庁職員等被服類貸与規程(昭和36年熊本県教育委員会訓令甲第3号)
 の一部を次のように改正する。
 別記第1号様式から別記第3号様式までの規定中「印」を削る。
 別記第4号様式を次のように改める。

別記第4号様式(第7条関係)

毀 損 (亡 失) 届

1 被服類の品名及び数量

品名 着

2 日 時 年 月 日 時

3 場 所

4 毀損、亡失の別 毀損、亡失

5 具体的理由

上記のとおり毀損(亡失)しましたので届け出ます。

年 月 日

所 属

職 名

氏 名

熊本県教育長 様

所属長の意見

所属長

印

別記第5号様式中「印」を削る。

別記第6号様式中「印」を「年月日」に改める。

(熊本県教職員住宅管理規程の一部改正)

第4条 熊本県教職員住宅管理規程(昭和40年熊本県教育委員会訓令甲第2号)の一部を次のように改正する。

第10条第1項前段中「教育長と」を削り、同項後段中「場合」の次に「において、当該決定通知を受けた者が入居しようとする住宅が熊本市内の集団住宅以外の住宅であるときは」を加え、「教育長は、熊本市内の集団住宅以外の」を「教育長は、当該住宅の賃貸借に係る」に改め、同条第2項中「とり消す」を「取り消す」に改める。

第24条各号列記以外の部分中「この規程」を「前条まで」に、「行なう」を「行う」に改める。

別記様式第1号から別記様式第6号までを次のように改める。

別記様式第1号(第7条関係)

()住宅入居申込書

(年 月 日提出)

ふりがな 職 氏 名				所 属 名			
共済組合員証 記号番号				現 住 所			
入 居 し よ う と す る 家 族 の 状 況	続 柄	氏 名	生年月日	職 業	月収額	申込者給与月額	
	本 人					級 号	
						給 料	
						扶 養 手 当	
						暫 定 手 当	
						そ の 他 の 手 当	
						計	

現住所附近の略図(方位記入)

現在居住中の住宅の状況 (該当欄を○印で囲み、又は数字を記入すること)		入居申込みをする理由 (具体的に記入すること)
自 宅	室 数	室
借 家		
間 借	畳 数	畳
アパート	家賃又は 部屋代	円
下 宿		
寮	その他の設備の状況	
そ の 他		
<p>以上のとおりでありますから住宅に入居させていただきますようお願いします。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">所属名 申 込 人 職 氏 名</p> <p>熊本県教育長 様</p>		
<p>上記の記載は、事実と相違ないことを証明します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">所属名 所属長職氏名 職印</p>		

別記様式第2号(第10条関係)

賃 貸 借 契 約 書

賃借人(職氏名) と賃貸人熊本県は、熊本県教職員住宅管理規程に基づき、住宅の賃貸借について、次のとおり契約を締結する。

記

- 1 住宅の名称及び番号
- 2 賃貸借の期間
年 月 日から 年 月 日までの1年間とする。
ただし、賃貸借の期間満了の日の前日までに契約の解約の申入れをしないときは、更に賃貸借の期間を更新するものとする。
- 3 契約の細部事項
熊本県教職員住宅管理規程による。

この契約を証するため、本書2通を作成し、賃借人、賃貸人がそれぞれ記名押印の上、各1通を保有するものとする。

年 月 日

賃借人 所属名
職 氏名 印

賃貸人
職 氏名 職印

別記様式第3号(第12条関係)

入 居 期 限 延 期 願 書

年 月 日

管理者職氏名 様

所 属 名

職 氏 名

次の住宅について、下記のとおり住宅の入居を延期したいので承認くださるようお願いいたします。

住宅の名称及び番号 _____

記

1 希望する入居期限 年 月 日

2 入居延期の事由

願のとおり承認する。

年 月 日

管理者 職 氏名 職印

(注) 2部提出のこと。

別記様式第4号(第16条関係)

同 居 者 異 動 届 書

年 月 日

管理者職氏名 様

所 属 名

職 氏 名

次の住宅について、下記のとおり同居者に異動が生じたので届け出ます。

住宅の名称及び番号 _____

記

入居者との続柄	氏 名	生年月日	職 業	異 動 の 事 由

(注) 異動の事由には、転出、出生、死亡等について具体的に記入のこと。

別記様式第5号(第20条関係)

仮設工作物設置承認願書

年 月 日

熊本県教育長 様

所 属 名

職 氏 名

次の住宅について、下記のとおり仮設工作物を設置したいので承認くださるようお願いいたします。

なお、住宅を明け渡す場合又は教育長が住宅の管理上必要があると認める場合は、当該工作物を直ちに撤去します。

住宅の名称及び番号 _____

記

- 1 仮設工作物を設置しようとする場所
- 2 仮設工作物の名称及び形態
名 称
形 態 別紙設計書のとおり
- 3 設置の事由

願のとおり承認する。

年 月 日

熊本県教育長 氏

名 職印

(注) 2部提出のこと。

別記様式第6号(第21条関係)

明 渡 予 定 届 書

年 月 日

管理者職氏名 様

所 属 名
職 氏 名

次の住宅について、下記のとおり住宅を明け渡しますので届け出ます。

住宅の名称及び番号 _____

記

- 1 明渡しの予定日 年 月 日
- 2 明渡しの事由

別記様式第7号中「別記様式第7号」を「別記様式第7号(第24条関係)」に改める。

(熊本県立学校公印規程の一部改正)

第5条 熊本県立学校公印規程(昭和50年熊本県教育委員会訓令第7号)の一部を次のように改正する。

第8条第5項中「第1項」を「前項前段に規定する場合において、第1項」に、「手続き」を「手続」に、「うけなければ」を「受けなければ」に改める。

別記第1号様式(備考)以外の部分中「別記第1号様式」を「別記第1号様式(第4条関係)」に改め、「匳」を削り、同様式(備考)中「まっ消」を「抹消」に改める。

別記第2号様式中「別記第2号様式」を「別記第2号様式(第5条関係)」に改める。(熊本県教育委員会職員安全衛生管理規程の一部改正)

第6条 熊本県教育委員会職員安全衛生管理規程(平成11年熊本県教育委員会訓令第1号)の一部を次のように改正する。

別記第1号様式及び別記第2号様式中「印」を削る。

(熊本県教職員等記章規程の一部改正)

第7条 熊本県教職員等記章規程(平成15年熊本県教育委員会訓令第2号)の一部を次のように改正する。

第2条中「別記第1号様式」の次に「のとおり」を加える。

第6条中「き損」を「毀損」に改める。

別記第2号様式中「記章交付台帳」を「記章台帳」に、「返納年月日」を「返還年月日」に改める。

別記第3号様式中「印」を削り、「き損」を「毀損」に改める。

- (公立小中学校等に勤務する県費負担教職員の記章に関する規程の一部改正)
- 第8条 公立小中学校等に勤務する県費負担教職員の記章に関する規程(平成16年熊本県教育委員会訓令第6号)の一部を次のように改正する。
別記第3号様式中「印」を削り、「き損」を「毀損」に改める。
- (熊本県教育委員会行政文書管理規程の一部改正)
- 第9条 熊本県教育委員会行政文書管理規程(平成24年熊本県教育委員会訓令第4号)の一部を次のように改正する。
第18条第1項ただし書中「の受領印を徴したうえで」を「に当該受付簿の「受領者」欄への必要な記載等を求めた上で」に改める。
別記第4号様式(裏)及び別記第5号様式中「受領印」を「受領者」に改める。
- 附 則
- 1 この訓令は、令和3年4月1日から施行する。
 - 2 この訓令の施行の際現にこの訓令の規定による改正前の様式により提出されている申請書その他の書類は、この訓令による改正後の様式により提出された申請書その他の書類とみなす。

熊本県教育委員会訓令第5号

本 庁 各 課
各 地 方 機 関

熊本県立図書館処務規程の一部を改正する訓令を次のように定める。
令和3年3月31日

熊本県教育長 古 賀 陽 一

- 熊本県立図書館処務規程の一部を改正する訓令
熊本県立図書館処務規程(昭和38年熊本県教育委員会訓令甲第3号)の一部を次のように改正する。
第4条第1項中「図書館」の次に「及び文学・歴史館」を加える。
第4条の2第1項中「文学・歴史館の事務を掌理する」を「熊本の文学の振興及び熊本
の歴史の継承に係る指導及び助言に関する事項を処理する」に改める。
- 附 則
- この訓令は、令和3年4月1日から施行する。